

# あいづわかまつ 【第4号】 庁舎整備ニュース

2022(令和4年)7月1日  
会津若松市役所  
庁舎整備室



## 1 本庁舎新館等の解体工事を進めています

新庁舎の建設に向け、旧館を除く、本庁舎の建物等の解体工事を進めています。

市民の皆さんには、解体工事による騒音や仮庁舎での業務などでご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



【本庁舎旧館を残し、解体工事を進めています】

工事概要

工事名：本庁舎新館外解体工事  
工事範囲：旧館以外の庁舎・工作物等の解体  
工期：令和4年4月から10月中旬(予定)  
施工業者：武田土建工業株式会社

## 2 庁舎整備事業の全体計画

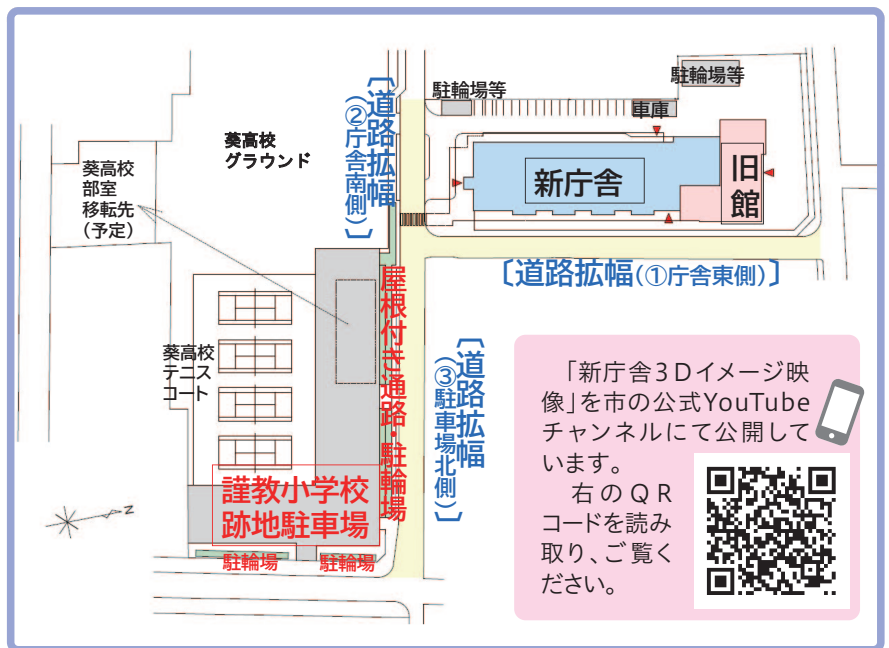
### 事業内容

- (1)本庁舎旧館棟を保存・活用します。
- (2)本庁舎敷地に新庁舎を建設します。
- (3)謹教小学校跡地の一部に駐車場・駐輪場を整備します。
- (4)庁舎周辺道路(①庁舎東側、②庁舎南側、③駐車場北側)を拡幅整備(右図の黄色部分)します。

### 概算事業費

庁舎整備費の内訳	実質的な市の負担について
1 工事関連費合計	83.6億円
内 庁舎建設工事	79億円
解体工事	1.5億円
駐車場整備工事	3.1億円
2 その他の費用	19.4億円
全体事業費(1+2)	103億円

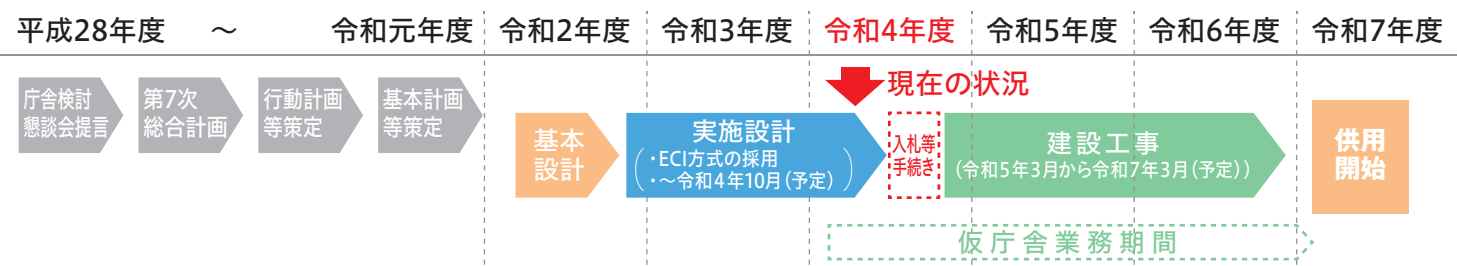
庁舎整備基金や市債借入に対する国からの交付税措置により実質的な負担額はゼロとなる見込みです。  
庁舎整備基金を充当し、負担額を低減します。  
全体事業費に対する実質的な負担は約16億円と想定されます。



※その他の費用は、設計・調査費、道路整備費、引越費用などです。

※概算事業費は、基本設計時点(令和3年2月末)の事業費であり、コロナ禍やウクライナ情勢による社会経済情勢の変化により、建設資材等の価格が予想以上に高騰しています。現在、実施設計において、材料の見直しなど価格高騰に対するコスト削減策の検討をしています。

## 3 庁舎整備事業の進捗状況

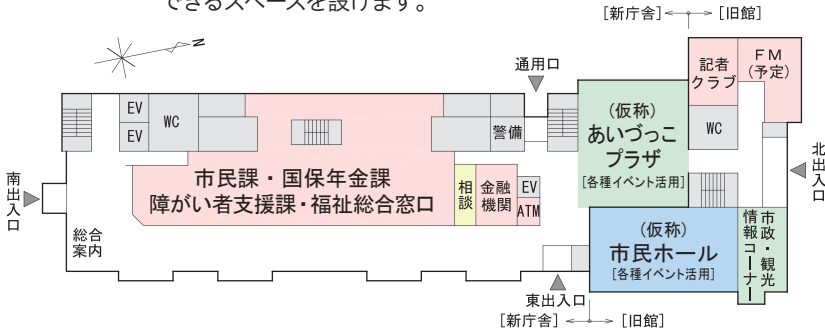


# 4 新庁舎における各部局の配置

各部局の配置が決まりました。市民の皆さんの利用が多い窓口を新庁舎の1～3階に集約し、旧館は、主に議会関係室を配置し、「議会棟」として保存・活用します。

## 1階

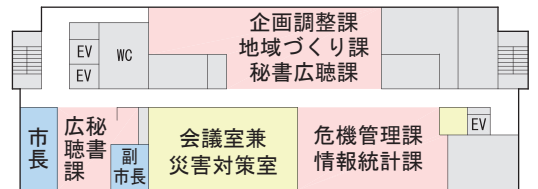
新庁舎には、利用する方が多い窓口や障がいのある方に配慮した部局を配置し、新たに福祉総合窓口を設けます。旧館には、市政・観光情報コーナーや各種イベント等で活用できるスペースを設けます。



【新庁舎を南側からみた外観イメージ】

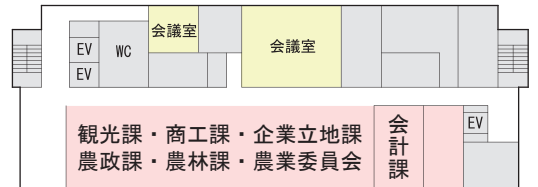
災害時に迅速で円滑な対応ができるよう、災害対策室や関係する部局を配置します。

## 4階



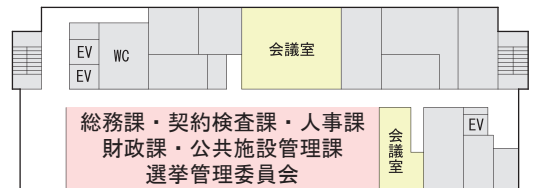
主に観光・農業振興の部局を配置します。

## 5階



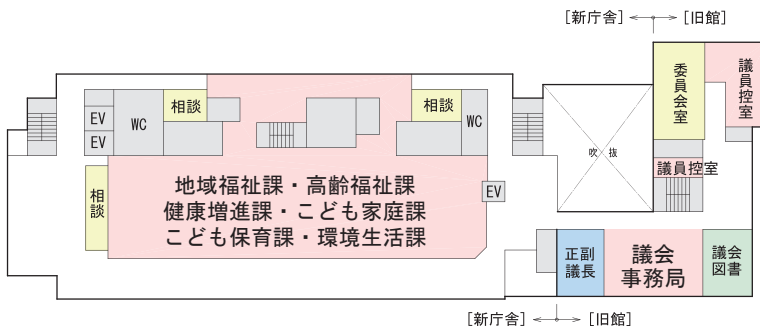
主に管理部門の部局を配置します。

## 6階



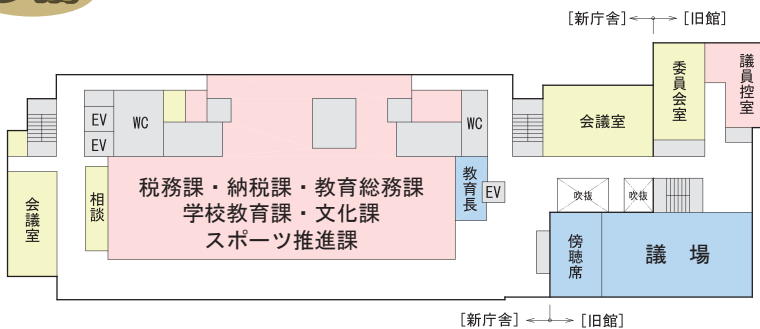
## 2階

新庁舎には、福祉関係の窓口を配置し、1階の福祉総合窓口と連携を図ります。旧館には、議会事務局などの議会関係室を配置します。



## 3階

新庁舎には、税関係、教育関係の窓口を配置します。旧館には、議場などの議会関係室を配置します。



※栄町第一庁舎には、建設部と監査事務局を配置します。なお、今後の組織・機構の見直し等により、変更となる場合もあります。

# 5 その他

## 城下町會津まちづくり寄附金 (ふるさと納税)のご案内

「市役所本庁舎旧館の保存・活用ために」のコースを設けています。市民の皆様のシンボルである本庁舎旧館を次の世代へ引き継いでいくため、ご支援をお願いします。また、庁舎整備事業への寄附もできますので、詳細は、市ホームページの「ふるさと納税」のページ、もしくは、右のQRコードを読み取りご確認ください。



## 仮庁舎での業務 (配置部局) について

現在、「追手町第二庁舎」、「栄町第一庁舎」、「栄町第二庁舎」、「栄町第三庁舎」、「北会津支所」、「河東支所」にて業務を行っています。

各庁舎の配置部局やフロアレイアウトは、右のQRコードを読み取り、ご確認ください。(市のホームページに掲載している仮庁舎版フロアガイド(PDF)をご覧ください。)

